

 <p>市長 加藤 章</p>	<p>愛媛県</p>  <h1>東温市</h1>  <p>東温市イメージキャラクターいのとん</p>	<p>【データ】令和6年3月1日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口:33,035人 ・世帯数:15,735世帯 ・面積:211,30km² ・市の花:さくら ・市の木:はなみずき ・特産物:どぶろく、もち麦 ・イベント:どてかぼちゃカーニバル <p>健康フォーラム</p> <p>【連絡先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当:市民福祉部 健康推進課 ・電話:089-964-4407
--	--	---

東温市の紹介

本市は、愛媛県のほぼ中央部、松山平野の東部に位置し、県都松山市に隣接する都市近郊型の田園都市です。基幹的な総合病院などの立地をはじめ、高速道路インターチェンジや大型店舗、観光施設の進出など、地域を越えた交流の拠点ともなっています。本市の東部には石鎚山脈、南部には皿ヶ嶺連峰、北部には高縄山塊を臨み、三方の山間部と西部の松山平野に向かって広がる扇状地などから形成されています。一級河川である重信川とその支流において豊富な水をたたえており、都市的な住宅地を囲むように豊かな自然が残る、快適でくらしやすいまちとして発展しています。

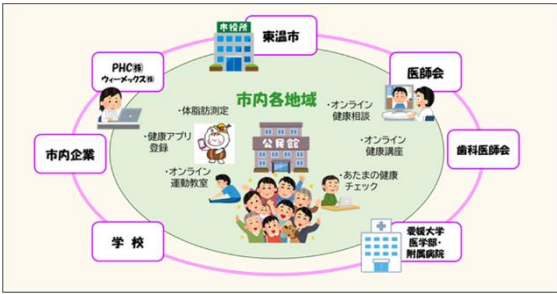


観光名所「白猪の滝」

オール東温で健康日本一のまちづくり

市では愛媛大学医学部を核として関係機関が連携して充実した医療と福祉を提供し、元気な高齢者が日本一多いまちづくりに取り組んでいます。

愛媛大学と市内事業所により東温市健康医療創生研究会を組織し、産業の育成・振興・雇用の創出とともに、いきいきと健康的に暮らせる地域社会の創出に取り組んでいます。また、医師会や歯科医師会とも連携し、オール東温で健康日本一のまちづくりをすすめています。



令和6年度新規事業
とうおんスマートヘルスケア創出事業
連携イメージ

市民の主体的取り組み

とうおん健康づくりの会

健康づくりの主役は市民です。とうおん健康づくりの会は健康長寿を目指し健康づくりに取り組む市民グループで設立19年目を迎えました。会員約210人でウォーキングやボランティアなど生きがいがづくりの活動をしています。仲間と一緒に楽しく継続することが大切です。



とうおん健康づくりの会 秋のウォーキング大会

大学や企業等との連携

(1) さくらの湯ブランチ

愛媛大学医学部及び附属病院の協力を得て、さくらの湯(市有温泉施設)内に抗加齢体験コーナーを設置し、『癒し』に健康づくりの視点を加えました。



血管年齢の測定



血圧計の設置

(2) いのとん健康ナビ

PHC株式会社の協力を得て、スマホを活用し、市内中小零細企業で働く方の健康づくりを支援しています。

○バイタル(歩数、血圧、体重等)を適宜入力、グラフなどを見ながら、栄養や運動などの健康コンテンツ、生活習慣改善に取り組むヘルスアップチャレンジを通じて健康改善に取り組むことができます。

○自身の健康診断の結果をスマートフォンに入れて、見ることができ、アドバイスや気づきがあります。



東温市イメージキャラクターいのとん

(3) 郵便局との連携

日本郵便株式会社との包括連携協定の一環として、市内郵便局に血圧計が設置され、心不全等の予防のため、市民の血圧管理に役立てられています。

医師会や歯科医師会等との連携 「健康フォーラム」

医師会、歯科医師会、愛媛大学医学部附属病院、愛媛医療センター、愛媛県病院薬剤師会等と連携し「健康フォーラム」を開催しています。健康づくりに関する特別講演をはじめ、「お口と歯の健康チェック」や「ベジチェック」など家族で楽しめるイベントを通じて市民の健康づくりに取り組んでいます。



健康フォーラムでのイベントブース「ベジチェック」